令和５年１月１日発行

野洲慈恵会通信

第42号

ぎおうの里・悠紀の里・悠紀の里びわ・あやめの里・デイセンターさくら・きたの保育園

発行：社会福祉法人野洲慈恵会　　ＴＥＬ：077-586-5444（代表）
住所：〒520-2351　滋賀県野洲市冨波甲1340番地1　　ＦＡＸ：077-586-5159
ホームページアドレス　http://yasujikeikai.jp/

令和５年 新しい年を迎えて

社会福祉法人
野洲慈恵会　理事長
奥村義一

新しい年を迎え、お慶び申し上げます。

旧年中は当法人の事業に対し、格別のご理解・ご支援を賜り心より御礼と感謝を申し上げます。昨年も新型コロナウイルスで地域の皆様方、特に保育園・高齢者施設ご利用の方々には大変ご迷惑をお掛けしました。最近ではワクチン接種が進み、収束に向かいつつありますが、決して安心はできません。引き続き感染対策に努めて参ります。

さて、介護報酬の改定は来年の予定です。人口減少により高齢化率の上昇は、負担と給付問題が常に付きまとっています。国は慢性的な人材不足の解決策として、外国人技能実習生の制度化や処遇改善加算等による職員の給与水準の引き上げを図っています。当法人も12月から外国人技能実習生3名が勤務しています。外国人に限らず、早く職場に慣れていただくにはコミュニケーションによる気配りが大切で、挨拶で風通しの良い職場環境をつくらないと人材の定着や確保にはつながりません。このことを再認識し、しっかりと人材育成に努めていきたいと思います。

今年も感染症対策をしっかり行い、事業の安定化を図りながら、地域に役立つ施設を目指します。何卒宜しくお願い申し上げます。

デイセンターさくら 秋の外出レクリエーション

デイセンターさくら　介護職員
青木奈保子

心地良い風が吹き抜ける爽やかな秋。風に舞う木々が色づき、外に出掛けるのが楽しくなる季節ですね。デイセンターさくらの職員やご利用者も出掛けるのが好きな方が多く、今秋だけでも、コスモス・菊花展・バラ園・紅葉狩り・竜王のアートギャラリーと、様々な場所へ出掛けました。「今日は〇〇へ連れてってくれるんやろ？予定表に書いたったで」と嬉しそうに職員に尋ねてくださるご利用者もおられます。その数々の外出の中の一つをご紹介させていただきます。

11月初旬に行った菊花展です。守山市民ホールで開催されていた展覧会で、ロビーや中庭にたくさんの菊が綺麗に並べられていました。黄色やピンク、白。とても色鮮やかで、「すごいなぁ」「綺麗やわぁ」と目を輝かせて眺めておられました。盆栽菊も飾られており、市民の方が丁寧に愛情を込めて育てられた菊は目を見張るものがありました。綺麗な花を愛でると自然にご利用者の笑顔もこぼれます。「良かったわ、いいもの見たわ」と笑顔でおっしゃるとこちらも嬉しくなります。まだまだコロナが収まらず、気が晴れないこともありますが、感染対策を行いながら、外出することの楽しさをこれからも感じていただければと思います。

あやめの里

今年は兎！

デイサービスセンター　あやめの里　介護職員
河島広典

あやめの里のデイサービスでは毎年大きな干支の壁紙をご利用者と一緒に作成しています。みんなで意見を出し合い、原案の方向性を決めて絵の得意な職員が下絵を作成します。そしてそれをもとにご利用者と一緒に色を塗るのはもちろん、ちぎり絵や毛糸などを使って装飾していきます。

コロナ禍ですので対面になったり、模造紙一枚に集まらないように、下絵をうまくパーツごとに分けて一人が机で作業できるようにし、それぞれ完成させたパーツを組み合わせることで大きな壁紙となる工夫を行ないました。出来ないことが増えた中で、どのようにすればご利用者にも取り組んでもらえるのだろうと、みんなで意見を出し合い考えました。

作業中はおやつの時間が近づいても集中される方が多く「もうすこし！」、「これだけやってしまうわ！」と楽しみながら頑張って下さっています。

この原稿を書いている現在は作成中ですので、パーツごとに分かれていますが、新年を迎える頃には完成する予定です。完成したらホームページとインスタグラムに載せますので是非ご覧ください。

ぎおうの里

あの頃をもう一度

ショートステイサービスぎおうの里　生活相談員
川端賢

季節はすっかりクリスマスシーズンです。私が子どもの頃はプレゼントやケーキが待ち遠しかったことを思い出します。では今のお年寄りの幼少期にクリスマスはどのような行事だったのでしょうか？調べてみると日本にクリスマスが伝わったのは16世紀頃で、明治時代にはクリスマスケーキやイルミネーションが出回っていたとのことです。思っていた以上に長い歴史です。ただ、戦時下の厳しい時代においては、中々体験する機会が少なかったかもしれません。

ぎおうの里では少しでもその頃に味わうことができなかったことをと思い、クリスマス行事を行っています。飾りをご覧になられると「綺麗やな」と子どもの様に目を輝かせうれしそうな表情をしてくださいます。昔に祖母が「今の子は幸せやな」とよく言っていました。全ての方にあてはまるものではないですが、小さい頃は食べるものが無く、苦労したそうです。その時代を生き抜いてこられた方に対して、これからも敬う気持ちを忘れずに、寄り添っていきたいと思います。

悠紀の里

久しぶりのレクリエーション活動

特別養護老人ホーム悠紀の里　介護職員
江南大輔

11月3日に季節を感じていただけるよう、炭で秋刀魚を焼いている様子を見ていただき、少しずつではありますが味わっていただく事が出来ました。施設の中にも炭で焼ける秋刀魚のいい香りがしてきて、夕食時には「秋刀魚もっと食べたかったわ。」と大変喜んでいただけました。

最近の物価高で秋刀魚も以前と比べなかなか気軽に食べられなくなっていますが、工夫をしながら少しでも季節を感じていただけるようなレクリエーションを提供し、ご利用者の方に楽しんでいただければと思っています。

きたの保育園

今日のセンターは…ハロウィン!?

きたの子育て支援センター　保育士
車谷真

きたの子育て支援センターには、たくさんの親子が来所されます。

遊び場としてや、職員や保護者同士の交流など利用理由は様々。「今日はどんな遊びが待っているのだろう?」「今日は誰と出会えるんだろう?」と新たな出会いを楽しみに来所されている方が多くいらっしゃいます。

そんな中、予定を伝えずサプライズとして10月31日にハロウィン会を開催しました。玄関付近はハロウィンになんだディスプレイ、ミニオンやジェダイに仮装した職員、そしてスタンプラリーが用意されている…なんてことを知らずに来所された親子はびっくり!そして大喜び。子どもといっしょにスタンプの場所を探してみるも悪戦苦闘される方も。そのなかで「こっちにありますよ」「助かりました」などお母さん同士のやりとりが自然と生まれたり、スタンプやおやつをもらえて大はしゃぎする子ども達の姿があったりと、いろんなところで笑顔が溢れ微笑ましい光景でした。お母さんたちからは「楽しかったわ」「来てよかった」「また来ます」と笑顔で声をかけられ、ハロウィン会は大盛況でした。

これからもいろんな出会いや発見に触れ、楽しいひとときを過ごしていただき、親子共々笑顔になれるセンターでありたいと思っています。

法人創立32周年と永年勤続表彰

（福）野洲慈恵会は、令和４年 11 月 29 日で創立 32 周年を迎えました。これも偏に地域の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

この日は同時に職員の永年勤続表彰式も開催しています。今年は、30 年勤続者１名、20 年勤続者４名、10 年勤続者６名の計 11 名が受賞し記念品が贈呈されました。

授賞式の後には、受賞者が入職してから今まで野洲慈恵会で過ごした日々の写真をスクリーンに流しながら思い出を振り返りました。

今後とも地域の皆様に愛される施設づくりを目指し、職員一丸となり、より一層社会福祉に貢献して参ります。

奉仕作業

地元老人クラブの皆様が各施設に奉仕作業に来てくださいました。草刈りや窓拭きなど、普段なかなか職員でできていないところを中心にきれいにしていただきました。ありがとうございました。

職員を募集しています

野洲慈恵会では、一緒に働いてくださる介護職員を募集しています。

無資格・未経験の方でも安心して仕事ができるよう、職員が直接指導し習得段階に応じて仕事をしていただいています。

お知り合いの方で求職中の方がおられましたら、お声かけいただけると幸いです。

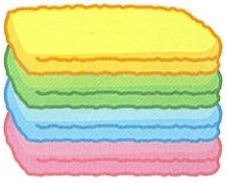
連絡先
野洲慈恵会本部（ぎおうの里内）
☎077-586-5444　**採用担当まで**

物品募集

タオル、カレンダー

悠紀の里
連絡先：☎077-587-4111

あやめの里
連絡先：☎077-589-8533



前回の物品募集において、たくさんの方からご協力をいただき本当にありがとうございました。

大切に使わせていただいております。